

program

司会
ガデミ アミン (大阪大学大学院人文学研究科准教授)

13:30-13:50 拠点長挨拶
趣旨説明

宮本陽一 (大阪大学理事・副学長／大阪大学グローバル日本学教育研究拠点長)
宇野田尚哉 (大阪大学グローバル日本学教育研究拠点・副拠点長)

13:50-15:20 講演
講演 1

アデドゥイン・アグオル (イバダン大学教授／アフリカ日本学会会長)
Japan-Africa Relations: New Horizons,
Challenges and the Role of the African Association for Japanese Studies

講演 2

エルハディディ・アブデルラフマーン (カイロ大学専任講師)
中東における日本語教育——エジプトを中心に

講演 3

松原モラレス礼子 (サンパウロ大学准教授)
ブラジルの日本研究動向——サンパウロ大学を中心に

15:20-15:30 〈休憩〉

15:30-16:40 討論

ディスカッサント
ファクンド・ガラシーノ (大阪大学グローバル日本学教育研究拠点特任講師)
福田義昭 (大阪大学大学院人文学研究科准教授)
安部麻矢 (大阪大学マルチリンガル教育センター特任講師)

閉会の挨拶

ガデミ アミン

大阪大学グローバル日本学教育研究拠点主催
国際シンポジウム

Globalizing Japanese Studies in the Age of the Rising Global South

2025年 12月13日[土] 13:30-16:45

大阪大学箕面キャンパス外国学研究講義棟1階 大阪外国語大学記念ホール

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/top>

言語：日本語・英語 (同時通訳あり)

主催＝大阪大学グローバル日本学教育研究拠点

共催＝大阪大学グローバル日本学教育研究拠点「拠点形成プロジェクト」

Learning from and Promoting the African Association for Japanese Studies (代表 ガデミ アミン准教授)

お問い合わせ gjs@ml.office.osaka-u.ac.jp

登録締切 日本時間 12月10日[水] 15:00 JSTまで

下記のリンクまたはQRコードから12月10日(水) 15:00 JSTまでにご登録ください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_IltwVddsRjqWD2enPzSCMw

同時通訳の音声は、Zoom ウェビナーを通じて配信いたしますので、対面参加で同時通訳をお使いになる方は、ご自身でパソコンとヘッドセットをご準備ください。



ウェビナー
参加登録

Globalizing Japanese Studies in the Age of the Rising Global South

「国際日本研究」や「グローバル日本学」が語られるようになって、およそ10年が経ちました。この間に、日本の日本研究と海外の日本研究との連携は、格段に強化されました。2017年に正式発足した「国際日本研究」コンソーシアムに国内25機関・海外62機関が参加するに至っている点はその端的な証左ですが、大阪大学のグローバル日本学教育研究拠点もそのような動向のなかで中核的な役割を果たしてきました。

このような連携強化は、アジア研究・日本研究の確固とした国際的学術組織がすでに存在している地域、すなわち、北米、欧州、東アジアなどに所在する諸機関との関係を中心に進められてきました。現時点では、その成果を踏まえつつ、より広い地域、すなわち、「グローバル・サウス」の日本研究機関との連携強化が、喫緊の課題となっています。

「グローバル・サウス」は、政治的・経済的含意において用いられることの多い言葉ですが、本シンポジウムでは、そのような含意を踏まえつつも、近い将来に日本研究が全面的に展開されることが期待される地域、という意味で用いています。今回、具体的には、アフリカ、中東、ラテンアメリカの、中核的日本研究組織・機関から登壇者をお招きし、それぞれの地域・それぞれの国における日本研究の関心の所在や将来の展望についてお話いただき、それぞれの背景や特徴を理解したうえで連携するきっかけを、大阪の地において創り出していきたいと考えています。

ところで、「グローバル・サウス」においては、日本においてはとは反対に、人口が急速に増加しつつあります。少し長い目で見れば、日本語・日本文化の学習者、そして日本研究に従事する研究者が増加する最も大きなポテンシャルは、ここにあるといつてよいでしょう。そのようなポテンシャルを秘めた人びとの知的関心において、「日本」が後景に退いてしまうことのないようにするためには、それぞれの地域の中核的日本研究組織・機関と日本の日本研究機関が相互理解を深め連携を強化し、両者の連携のもと日本研究のプレゼンスを高めていくことが不可欠であると考えます。そして、そのような新たな連携の強化は、日本における日本研究をもより豊かなものにしてくれるはずです。

この機会に、20～30年先を見据えつつ、各地域からお招きした登壇者の先生方とともに、「グローバル日本学」の未来を展望したいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしております。

講演者



アデドゥン・アグオル
イバダン大学教授
アフリカ日本学会会長

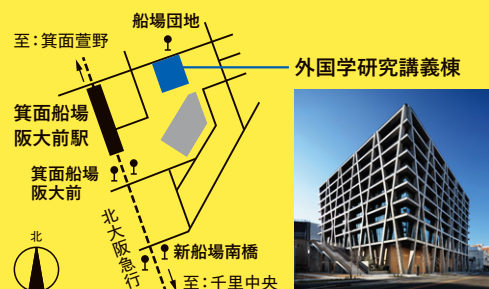


**エルハディディ・
アブデルラフマーン**
カイロ大学専任講師



松原モラレス礼子
サンパウロ大学准教授

会場



大阪大学箕面キャンパス
外国学研究講義棟1階
大阪外国語大学記念ホール
大阪府箕面市船場東3-5-10

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/top>



- 電車：北大阪急行線 箕面船場阪大前駅下車 徒歩 約3分
- 阪急バス
- ・小野原東発「呉羽の里行」、「千里中央行」
船場団地 下車 徒歩約1分
- ・阪急石橋北口発「箕面船場阪大前駅行」、「千里中央行」
箕面船場阪大前駅 下車 徒歩約3分
- ・阪急豊中駅発「千里中央行」新船場南橋 下車 徒歩約7分